

中学校第2学年 社会 調査問題

() 組 () 番 氏名 ()

1 次の略地図と資料1を見て、あとの(1)～(4)に答えなさい。

略地図

調査時にはここに主題図(地図)が入る

a
調査時にはここにヒンドウ教の沐浴の写真が入る
b
調査時にはここにイスラム教の祈りの写真が入る
c
調査時にはここにキリスト教の祈りの写真が入る

(1) 略地図中の緯度0度の太線を何と云うか、書きなさい。

(2) 略地図中のX地点の緯度と経度を書きなさい。

(3) 資料1は、略地図中のa～cで主に信仰されている宗教の特徴的な様子を表したもので、それぞれキリスト教、イスラム教、ヒンドウ教のいずれかが当てはまります。略地図中のa～cの地域で主に信仰されている宗教は何か答えなさい。

(4) 下の対話文の①～③にふさわしい教や言葉を書きなさい。

対話文

お母さん：お父さんが仕事に行っているロサンゼルスは今何時だろうね。
 なつみさん：略地図では、ロサンゼルスの標準時の基準となる経度は西経120度、日本の標準時の基準は東経135度だから、日本とロサンゼルスの経度の差は【①】度だね。
 お母さん：時差について、どんなことを学習したの。
 なつみさん：経度15度ごとに1時間の時差が生じるって学習したよ。
 お母さん：じゃあ、ロサンゼルスの時刻はどうなるのかしら。ロサンゼルスの日時を、午前は午後を使って教えてよ。
 なつみさん：経度15度で1時間の時差が生じるということは、時差は【②】時間で、日本が8月10日の午前9時だから、ロサンゼルスの日時は、【③】になったところだね。

中社-1

2

次の対話文は、世界の諸地域についての学習内容をグループで振り返っている場面を表しています。この対話文と資料1～4を見て、あとの(1)～(6)に答えなさい。

対話文

ひろとさん：まずはヨーロッパの気候について、どんな特徴があったかな。
 ゆうまさん：温帯や冷帯に属する地域が多く、過ごしやすい気候の国が多かったね。
 あおいさん：私が調べたイギリスのaロンドンとは、日本の北海道より高緯度にあるのに、冬でも比較的温暖で、年間の気温差が小さかったわ。
 ゆうまさん：資料1に2種類の矢印で示された【①】の影響を受けているんだね。
 ひろとさん：次に歴史の面から見ると、日本は明治時代になって伊藤博文がドイツの憲法を学んで帰国し、ヨーロッパの文化を取り入れて結びつきが強くなったね。
 ヨーロッパは、日本の他にどんな地域と結びつきがあったかな。
 ゆうまさん：資料2を見ると、アフリカ州の多くの国々がかつて【②】とかが読み取れるね。現在でも英語やフランス語などヨーロッパの言語を使う国が多いのも、その影響かもしれないね。
 あおいさん：そういえば、オセアニア州のいくつかの国の国旗には、イギリス国旗がデザインされていたわ。
 ゆうまさん：オーストラリアではかつてbアジアなどヨーロッパ州以外からの移民を制限する政策が採られていたね。
 ひろとさん：最後にヨーロッパ州の地域統合について、資料3、4をもとに振り返ってみよう。
 ゆうまさん：資料3からはEUの加盟国がどんどん増えていることが分かるね。EUに加盟する国が増えたのはどうしてかな。
 ひろとさん：加盟国間で人や物の動きを活発にして、経済的な結びつきを強めていたからだだよ。例えば、EUに加盟している国の間では【③】とができるね。
 あおいさん：でも、資料4と関連付けて考えるとEUに加盟する国のすべてが経済的に豊かとはいえないわ。加盟国が増えたけど、【④】という加盟国間の経済格差が新たな課題といえそうね。

資料1 ヨーロッパの気候に影響を与える
 海流(⇨)：海流(⇨)：風

資料2 分割されたアフリカ (1914年)

調査時にはここに主題図(地図)が入る

調査時にはここに主題図(地図)が入る

中社-2

3 次の資料1～4を見て、あとの(1)～(3)に答えなさい。

資料3 E U加盟国の拡大

調査時にはここに主題図(地図)が入る

資料4 E U各国の一人あたりの国民総所得

調査時にはここに主題図(地図)が入る

資料1 日本の雑海・排他的経済水域

調査時にはここに主題図(地図)が入る

調査時にはここに主題図(地図)が入る

(1) 下線部a ロンドンの雨量図を表しているものを、下のア～エの中から1つ選んで、その記号を書きなさい。

- | | | | |
|-----------------------------|-----------------------------|---------------------------------|------------------------------|
| ア | イ | ウ | エ |
| 調査時にはここに
ロンドン
の雨量図が入る | 調査時にはここに
マナオス
の雨量図が入る | 調査時にはここに
アエノスアイレス
の雨量図が入る | 調査時にはここに
ヘルシンキ
の雨量図が入る |

(「理科年表」平成30年ほか)

(2) 対話文の【 ① 】に当てはまる語句を、下のア～エの中から1つ選んで、その記号を書きなさい。

- ア 暖流と季節風
イ 暖流と偏西風
ウ 寒流と季節風
エ 寒流と偏西風

(3) 対話文の【 ② 】に当てはまる内容を、簡潔に書きなさい。

(4) 下線部bを何というか、書きなさい。

(5) 対話文の【 ③ 】に当てはまる文を書きなさい。

(6) 対話文の【 ④ 】に当てはまる文を、次の【条件】をもとに、書きなさい。

【条件】

- A 「E C 発足当時の加盟国に比べて、」に続けて一文で書くこと。
B 「2004年以降」「一人あたりの国民総所得」という2つの語句を用いること。

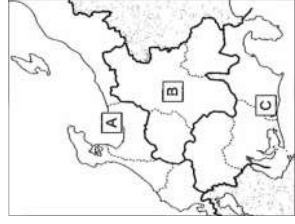
中社-3

(1) 資料1に示した「①北方領土」「②竹島」「③尖閣諸島」は日本固有の領土である。それぞれが属する都道府県名を書きなさい。

(2) 中部地方は、資料2のように3つの地域に分けることができます。A～Cの地域の名称として正しいものを、下のア～エから1つ選んで、その記号を書きなさい。

- ア A…北陸 B…瀬戸内 C…山陰
イ A…山陰 B…中央高地 C…東海
ウ A…山陰 B…東海 C…瀬戸内
エ A…北陸 B…中央高地 C…東海

資料2 中部地方内の地域区分



(3) 次の対話文は、資料3、資料4を見て、カナダ、アメリカ、日本の領域の特徴について、グループで考察している場面を表しています。対話文の[]に当てはまる文を、次の【条件】をもとに、書きなさい。

【条件】
 A 「日本は、」に続けて一文で書くこと。
 B 「海洋」「離島」という2つの語句を用いること。

対話文

ひろみさん：資料3、資料4から、カナダとアメリカを比べて、何か気付いたことはありますか。
 ゆうこさん：資料3から、カナダとアメリカの共通点は、どちらの領土の面積も同じくらいだけ、領海・排他的経済水域の面積の大きさには違いがあるんだね。
 ひろみさん：日本で考えてみると、どうかしら。
 りくとさん：日本の領土の面積はアメリカやカナダより小さいね。それでも、領海・排他的経済水域の面積が大きいのは、[]からだよ。
 ゆうこさん：300億円かけて沖ノ島^{（沖ノ島）}の護岸工事を日本政府が行ったことも納得できるわ。

資料3 カナダ、アメリカ、日本の領海・排他的経済水域と領土の面積

調査時にはここにグラフが入る

資料4 北アメリカ大陸の地図

調査時にはここに主題図（地図）が入る

4

次の資料1～5を見て、あとの(1)～(4)に答えなさい。

(1) 資料1は、縄文時代のむらの生活の様子を表したものです。次の①と②に答えなさい。

- ① 資料1のAは、ほり下げた地面に柱を立てて屋根をかけた住居です。このような住居を何とよいか、書きなさい。
- ② 資料1と同じ時代の社会の様子として適切なものを、下のア～エの中から1つ選んで、その記号を書きなさい。

- ア むらの人々を従える有力者や、いくつかのむらをまとめる王があらわれ、小さな国々ができ
- イ 人々は耳飾りを付けたり、祈りのために土偶を作ったりした。
- ウ 大王や有力な豪族は、一族を守る神を信仰するようになった。
- エ ねずみや暖気を防ぐ高床倉庫を造って、収穫した稲を収めた。

(2) 資料2は、^{（倭）}魏志倭人伝の一部です。資料2の文中の[]に当てはまる国名を書きなさい。

資料2 3世紀頃の倭人についての記述

・・・南に進むと[]に着く。ここは女王が都を置いている所である。・・・倭にはもともと男の王がいたが、その後国内が乱れたので一人の女子を王とした。名を卑弥呼^{（卑弥呼）}といい、成人しているが夫はおらず、一人の弟が国政を輔佐している。

(3) 資料3は、5世紀に倭王武が、宋（南朝）に送ったとされる手紙の一部です。資料3の文中の[]に共通して当てはまる国名を、資料4中の国名から1つ選び、書きなさい。

資料3 倭王武の手紙

私の祖先は、自らよろいやかぶとを身に着け、山や川をかけめぐり、東は55国、西は66国、さらに海をわたって95国を平定しました。しかし私の使いが陛下の所に貢ぎ物を持っていくのを、[]がじやまをしています。今度こそ[]を破ろうと思えますので、私に高い地位をあたえてください。

〔『宋書』倭国伝〕部分要約〕

資料4 5世紀ごろの東アジア



(4) けんたさんとはるみさんは、資料5から気付いたことについて話し合いました。次の対話文の[]に共通して当てはまる文を、簡潔に書きなさい。

資料5 前方後円墳の分布と発見された鉄刀・鉄剣

調査時にはここに前方後円墳の分布図と鉄刀と鉄剣の写真が入る

対話文

けんたさん：資料5からどんなことが読み取れるかな。

はるみさん：鉄剣と鉄刀は、それぞれ離れた江田船山古墳と稲荷山古墳から出土しているけど、ワカタケル大王という名が刻まれているという共通点があるわね。

けんたさん：次は、王や玉に促った豪族の墓である前方後円墳の分布について考えてみよう。

はるみさん：前方後円墳の分布は、[]ということがわかるわ。

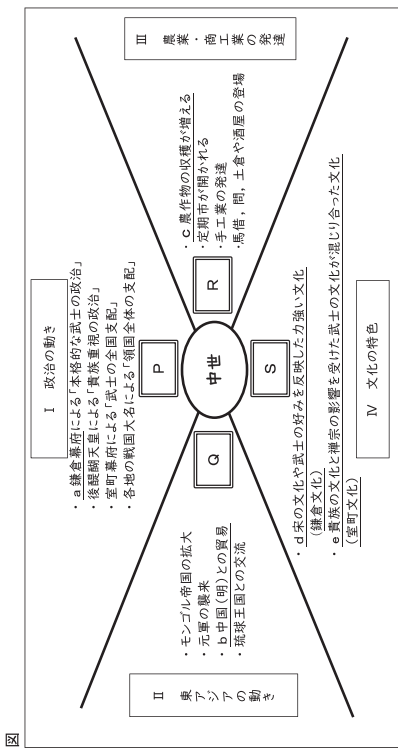
けんたさん：前方後円墳の分布と発見された鉄刀・鉄剣の共通点を関連付けて考えると、大和政権の勢力範囲は、[]と考えることができるわ。

5 ゆうきさんは、飛鳥時代から奈良時代までの学習について、レポートにまとめました。資料1と資料2を見て、あとの(1)～(4)に答えなさい。

[ゆうきさんのレポート]

【テーマ】律令国家はどのようにしてつくられていったのか？	テーマ設定の理由
飛鳥時代から奈良時代にかけての学習をしてみて、律令という言葉の意味や律令国家とはどのような国家なのかということ、なぜ日本は律令国家を目指すことになったのか等について、詳しく知りたいと思い、調べることにした。	(I) 教科書やインターネットで律令という言葉の意味や律令国家による役所の仕組みを調べた。 (II) 教科書で各時代の東アジアの地図や年表を調べた。 (III) 図書室で古代に書かれた歴史書について調べた。
調査方法	(I) 律令という言葉の意味について 律令とは刑罰の決まり、令とは政治を行う上でのさまざまな決まりのことである。律令国家とは、律令に基づいて政治を行う国家のことをいう。 (II) 律令国家の役所の仕組みについて 律令国家では、天皇の指示で政治を行う大政治家や、さらにその下で実務に当たる八省など、右の図のような多くの役所が設けられた。特に、九州全体の政治のほか、外交・防衛に当たるために(①)という役所をつくった。 (III) 律令国家成立までの流れについて 推古天皇の時代、聖徳太子たちは、中国や朝鮮に学びながら天皇を中心とする政治の仕組みを作ろうとし、中国に何度も使者を送った。その後、日本に律令国家が成立するまでの流れについて、右の年表にまとめてみた。
調査内容	A B C
まとめ・感想	・日本では7世紀初め頃から、小野妹子たちが積極的に取り入れ、律令国家の仕組みが整えられていったことがわかった。 ・日本と交流の深かった百済が唐と新羅の連合軍によって滅ばされると、日本は唐や新羅に負けないうための国づくりを目指し、中国にならった律令や都をつくり、さらに8世紀頃には歴史書の(②)をつくっていた。 ・天皇を中心とする中央に権力を集中させた国家が、日本に生まれたということがわかった。 ・律令国家はこの後、どのように変化していくか、知りたくなった。

6 こうたさんは、「中世の日本」について下の図にまとめた。これを見て、あとの(1)～(5)に答えなさい。



- 資料1 勘合
- (1) 図中Iの下線部aが承久の乱後に、朝廷を監視するために京都に置いた役所の名称を何と書くか、書きなさい。
- (2) 右の資料1は、図中IIの下線部bをおこなうときに、中国(明)が日本の正式な貿易船にあてた証明書です。この証明書を用いて貿易をおこなった理由について、次の【条件】をもとに簡潔に書きなさい。

【条件】「倭寇」という語句を用いて、一文で書くこと。

- (3) 図中IIIの下線部eの理由として当てはまらないものを、下のア～エの中から1つ選んで、その記号を書きなさい。
- ア 役人や武士、僧が中心になって土地を開墾した。
- イ 鉄製の農具が広まり、草や木を焼いた灰が肥料として使われた。
- ウ 土地の開墾がすすむと、6歳以上の人々に口分田が与えられた。
- エ 二毛作が広がり、かんがい用の水車や堆肥が使われた。
- 資料2
- 調査時にはここに書院造の写真が入る
- (4) 右の資料2は中世に建てられた建物の一部です。このような床の間や壁、ぶすま、障子などのある部屋の造りを何と書くか、書きなさい。またこの建物は、図中IVの下線部d、下線部eのどちらの文化の頃に造られたか選んで、その記号を書きなさい。
- (5) こうたさんは上の図をまとめた後に、図中I～IVと関係の深い資料ア～エを探して、図中のP～Sにはりつけようとしています。P～Sに入る資料を下のア～エからそれぞれ1つずつ選んで、その記号を書きなさい。

ア けんかをした者は、いかなる理由による者でも延罰する。

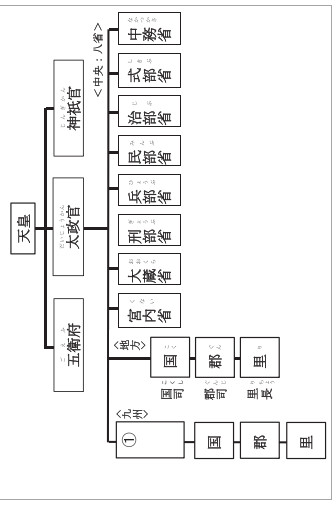
イ 許可を得ないで他国へおくり物や手紙を送ることは一切禁ずる。

ウ 幕閣精舎の講の所、諸行無常の響きあり。安藤玄仙の花の色、盛衰必衰のことわりをあらわす。

エ 高麗は私の東方の風国である。日本は高麗に近く、ときどき中国に使いを送ってきたが、私の時代になってからは、一人の使いもよこさない。……今後はたがいに訪問し友好を結ぼうではないか。

中社—10

資料1 律令国家の役所の仕組み



資料2 [ゆうきさんのまとめた年表]

西暦(年)	おもなできごと
6世紀末	隋が律令という法律を整える
607	小野妹子たちが隋に送られる…… a
710	唐の都にならって平城京が造られる…… b

- (1) ゆうきさんは、インターネットで調べた律令による役所の仕組みについて資料1にまとめ、レポートのAの位置にはりつけようとしています。レポートの①と資料1の①に共通して当てはまる役所の名称は何か、書きなさい。
- (2) 資料2はレポートのBの位置にはりつけられます。資料2のaとbの間に起こったできごとである下のア～エを、年代の古い順に並べなさい。
- ア 壬申の乱が起こる。
- イ 大宝律令が完成する。
- ウ 大化の改新が始まる。
- エ 後の国が白村江の戦いに大敗する。
- (3) レポートのCに当てはまる内容を、簡潔に書きなさい。
- (4) レポートのDに当てはまるものを、下のア～カの中から2つ選んで、その記号を書きなさい。
- ア 「蘭土記」
- イ 「万葉集」
- ウ 「古事記」
- エ 「枕草子」
- オ 「日本書紀」
- カ 「源氏物語」

中社—9